

< 速報 >

2003年2月28日

ブロードバンド向けコンテンツ配信会社 バンダイチャンネル 好スタート

5ヶ月間でアニメーションの有料視聴数100万話突破!

株式会社バンダイ

(株)バンダイ〔本社：東京都台東区 社長：高須武男〕(株)サンライズ〔本社：東京都杉並区：吉井 孝幸〕バンダイビジュアル(株)〔本社：東京都台東区 社長：角田 良平〕バンダイネットワークス(株)〔本社：東京都千代田区 本社：大下 聡〕のバンダイグループ4社が設立したブロードバンド向けコンテンツ配信会社(株)バンダイチャンネル〔本社：東京都台東区 社長：松本 悟 URL：<http://www.b-ch.com>〕が2002年10月1日から開始したアニメーション有料配信視聴数が2003年2月27日までの約5ヶ月で100万話を突破しました。

この好調な有料視聴数に至った要因としては、ブロードバンドユーザー層とバンダイチャンネルが配信している「機動戦士ガンダム」シリーズをはじめとするサンライズ製作のアニメーションのファン層と一致したこと、1970～80年代にTV放映された人気アニメーションだけでなく、2000年代製作の新作アニメーションの視聴数も伸びていることから“いつでも、どこでも、簡単に”24時間自宅のパソコンでアニメーションを視聴できることが支持されたことによると考えられます。

またインターネット接続会社、通信事業者、コンテンツ配信会社、電力会社などの提携企業(2003年2月28日現在14社)と連携し、WEB上でプロモーションを相互に積極的に展開したことが相乗効果をあげています。

現在バンダイチャンネルではアニメーション有料配信事業(2003年2月28日現在：36タイトル・807話)とともにTV放映中の新作アニメーション「機動戦士ガンダムSEED」と連動した、NTT東日本およびNTT西日本が提供するブロードバンド回線提供サービス「フレッツ・シリーズ」利用者へ向けたブロードバンドでの配信を行なっています。

また、バンダイチャンネルでは、ブロードバンドならではのコンテンツ配信にも着手

します。第1弾として3月1日よりブロードバンドユーザー向け新サービス

「BBMODE™(ビービーモード)」(URL: <http://www.bbmode.net>) にコンテンツ提供パートナーとして参加し、視聴者のパソコンに表示されたアニメーションキャラクターをリアルタイムで遠隔操作する「生アニメ™」や、双方向性を盛り込んだ視聴者参加型アニメーション番組の配信を行ないます。またブロードバンドで初公開となる「OBA™」(オリジナル・ブロードバンド・アニメーション)の製作も行なってもらいます。

今後バンダイチャンネルでは、有料配信アニメーションのラインナップや編成を随時更新し強化していくと共に提携企業との連携をよりいっそう強化し、ブロードバンド向けコンテンツ配信を充実させていきます。



バンダイチャンネルWEBサイト (C) 創通エージェンシー・サンライズ

【報道関係者からのお問合せ先】

(株)バンダイ 広報チーム 田上、種田 TEL: 03-3847-5005 FAX: 03-3847-5067

バンダイホームページURL <http://www.bandai.co.jp/>

バンダイチャンネルホームページURL <http://www.b-ch.com>